予備審査請求は管轄国原予備審査機関へ直接行わなければならない。 2以上の管轄機関がある場合には、出顧人の選択による。

IPRA/ JP

特許協力条約に基づく国際出願 国際予備審査請求書

第Ⅱ章

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求し、 海場毎歳のある全ての国を徴収する。ただし、韓母の表示がある場合を除く。

選択資格のお	る全ての国を選択する。た	だし、特段の表示がある#	合を除く。			
	国際于備審査機關記入欄		POT			
			2 2 10 0 3			
国際予備審査機関の確認		請求書の受理の日	受領印			
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		THE LY HARMAN			
第1欄 国際出願の表示			U3PUU465			
国際出願番号	国際出顧日(日、月、年)		優先日 (最先のもの) <i>(日. 月. 年)</i>			
PCT/JP03/03848	27. 03.	03	29.03.02			
発明の名称	,	•				
テストチャート、幾何特性解 プリンタ	折システム、幾 	可特性解析方法、	ブリンタ、インクジェット 			
第11欄 出願人		•				
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び區 名も記載)		は;あて名は郵便番号及び国	0426-91-7506			
オリンパス株式会社	T I ON		ファクシミリ番号: 0426-91-7510			
OLYMPUS CORPORA			加入電信番号:			
〒151—0072 日本国東京 43-2, Hatagaya 2-chome, Shibuya			出顧人登録番号:			
^{国酶(国名):} 日本国 JAPAN		^{住所(国名)} 日本国 JAPAN				
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載; 社	人は公式の完全な名称を記	散;あて名は鄭便番号及び日	国名も記載)			
龍田 成示						
TATSUTA Seiji						
〒192-0916 日本国東京都八王子市みなみ野四丁目1番7—302号 1-7-302, Minamino 4-chome, Hachioji-shi, Tokyo 192-0916, Japan						
^{国府(国名)} 日本国 JAPAN		^{住所(図名):} 日本	国 JAPAN			
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の頃に記載: 始 海老原 利行 EBIHARA Toshi		数;あて名は鄭便番身及び[国名も紀載)			
〒191-0011 日本国 6-37-109, Hinohonmachi 7-c						
^{国籍(国名)} 日本国 JAPAN		^{住所(国名)} : 日本	国 JAPAN			
✔ その他の出願人が検禁に記載されている。						

様式PCT/IPEA/401 (第1用紙) (2001年3月版)

	国際出顧番号
i	PCT/JP03/03848

第1欄の続き 出願人				
この第11機の続きを使用しないときは、この用紙を国際予備審査請求書に含め	・ めかいこと			
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載:法人は公式の完全な名称を息	·			
小宮康宏				
KOMIYA Yasuhiro				
KOWITA TASUNTTO				
〒191-0055 日本国東京都日野市西	· 一			
6-58, Nishihirayama 5-chome, Hino-shi, Toky	yo 191-0055, Japan			
	·			
^{鷗 個名):} 日本国 JAPAN	^{住所(図名):} 日本国 JAPAN			
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を乱				
井岡 健				
开岡 唯 IOKA Ken				
IONA Ken	•			
こ102-0220 日本国本会報リエスナ	####TTP10#0 010P			
〒193-0832 日本国東京都八王子市				
16-2-212, Sandacho 5-chome, Hachioji-shi, T	окуо 193-0832, Japan			
国版 (国名): 日本国 JAPAN	^{住所(図名):} 日本国 JAPAN			
	<u> </u>			
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を配	載;あて名は郵便番号及び国名も記載) 			
	,			
四接(因名) :	住所(固名):			
天名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)				
•				
1等(固名):	住所(国名):			
	l van de la companya			
その他の出願人が他の辞書に記載されている	,			

株式PCT/IPEA/401 (模葉) (2001年3月版)

	国際出版番号			
3 <u>s</u>	PCT/JP03/03848			
第山欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名				
下記に記載された者は、	、今回新たに選任された者である。			
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭便番号及び国 名も記載)	7 電話番号: 03-3371-3561			
(7623) 弁理士 伊藤 進 ITOH Susumu	ファクシミリ番号: 03-3366-7528			
〒160—0023 日本国東京都新宿区西新宿七丁目4番4号 武蔵ビル	加入配信番号:			
Musashi Bldg., 4-4, Nishishinjuku 7-chome, Shinjuku-ku, Tokyo 160-0023, JAPAN	出順人登録番号:			
通知のためのあて名: 代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上紀枠内に特に通知が送付されるあて名を記載して	いる場合は、レ印を付す。			
第1V欄 国際予備審査に対する基本事項				
明和春に関して 出顧時のものを基礎とすること。 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする 場所協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする とこれ 特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする とこれ 世顧人は、特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする とこれ 世顧人は、阿察予備審査の開始を優先日から20月の期間が満了するまで延期することを希望する 規定に基づき行われた補正をの写しの受領、又は当該補正を希望しない旨の出願人からの遺(この口は、特許協力条約第19条の規定に基づく期間が満了していない場合にのみ、レビを記入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出 2)国際予備審査機関が、見解書又は予備審査報告の作成開始前に補正(原本又は写し)を受領したときは、こ 国際予備審査を提開が、見解書又は予備審査報告の作成開始前に補正(原本又は写し)を受領したときは、こ	明春も含む)を基礎とすること。 ること。 ること。 なり消されたものとみなして開始することを希望する。 (ただし、国際干傷審査機関が、特許協力条約第19条の 毎知を受領した場合を除く(規則69.1(d))。) 羽を付すことができる。)。			
国際出顧の提出時の官語である。				
国際調査のために提出した翻訳文の言語である。				
国際出願の公開の言語である。 国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。				
第V欄 国の選択				
出顧人は、選択資格のある全て の 指定国(即ち、既に出顧人によって指定されており、かつ特許協力条約第 日章に拘束されている国)を選択する。 ただし、出顧人は次の国の 選択を希望しない。 :				

様式PCT/IPEA/401 (第2用紙) (2001年3月版)

	国際出願番号				
4	PCT/JP03/03848				
第VI欄 照合欄					
この国際予備審査請求書には、国際予備審査のために、第IV欄に記載する言語による 下記の書類が添付されている。	国際子備審查機関記入欄				
I. 国際出順の翻訳文	受 領 未受 領				
2. 特許協力条約第34条の規定に基づく補正書 枚					
3. 特許協力条約第19条の規定に基づく補正書 (又は、要求された場合は翻訳文)の写し					
4. 特許協力条約第19条の規定に基づく説明書 (又は、要求された場合は翻訳文)の写し					
5. 書簡: 枚					
6. その他(書類名を具体的に記載): 枚					
この国際予備審査請求書には、さらに下記の書類が添付されている。					
1. 2 手数科計算用紙 5. 記名押印(署名)の欠落に	ついての説明書				
★付する手数料に相当する特許印紙を貼付した書面 6. □コンピュータ競み取り可能	な形式による配列表				
■ 国際事務局の口座へ設込を証明する書面 7. □ コンピュータ読み取り可能	な形式による配列表に関連する表				
2. 個別の委任状の原本 8. その他(書類名を具体的に	紀載):				
3 包括委任状の原本					
4包括委任状の写し(あれば包括委任状番号):					
第VII欄 出願人、代理人又は共通の代表者の記名押印					
伊藤進					
国際予備審査機関記入欄 ——					
1. 国際予備審査請求書の実際の受理の日					
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求書の受理の日の訂正後の日付					
3. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求書の受理。 ただし、以下の4.5の項目にはあてはまらない。	出順人に通知した。				
4. 規則80.5により延長が認められている優先日から19月の期間内の国際予備審査請求書の受理					
5. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求書の受理であるが規則82により認められる。					
国際事務局記入欄					
際予備審査請求書の国際予備審査機関からの受額の日:					

様式PCT/IPEA/401 (最終用紙) (2003年1月版)